

築館高等学校

校訓 共助 研鑽 進取



1 基本データ

創立：平成17年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：459名
所在地：〒987-2203
栗原市築館字下宮野町浦22
電話番号：0228-22-3126
FAX：0228-22-4104

ホームページアドレス：
<https://tukiko.myswan.ed.jp/>
電子メールアドレス：
tukiko@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
ミヤコバス 「築館高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

『3年後、なりたい自分が
そこにいる。』

「全生徒が自分の目指すべきものを見つけ、3年後には大きく成長したもう一人の自分に会える」ように、一人一人の主体的な学校生活をサポートします。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

平成17年4月、築館高校と築館女子高校が統合し、男女共学の「築館高等学校」が開校しました。両校のよき伝統を受け継ぎながらも、新しい高校として生まれ変わり、生徒・保護者・地域の皆様の期待にしっかりと応えられる学校づくりをしています。

県教育委員会から「進学重点校」に指定され、学習合宿、習熟度別授業、予備校・大学と連携した進学指導など、様々な取組を通して学力の向上を図り、国公立大学への進学はもちろん、私立難関大学進学も視野に入れた指導を行っています。また、進学だけでなく、公務員や就職など様々な進路目標を持った生徒に対し、3年間を見通してきめ細かで系統的な指導を行い、一層の学力向上に努めています。

(2) 教育方針

・教育目標

社会の有為な形成者として、一人一人が他者への共感を持ち、自ら研鑽を積み、創造性と進取の精神を養う、心身ともに健康な人間を育成します。

・教育方針

1 豊かな人間性の涵養

学校行事や部活動等の諸活動をととして協調性や忍耐力、公共心を培う。また、体験活動や奉仕活動などにより社会の一員としての自覚を持った豊かな人間性を涵養します。

2 学力の向上

授業の形態を工夫し、探究型学習を推進します。また、ICTの効果的な活用により、生徒の主体性を刺激し、基礎基本の定着を図ります。習熟度別授業や課外講習、模擬試験の活用など、個々に応じた学力向上に必要な方策を模索し、多様な進路に必要な学力養成を目指します。

3 進路目標の達成

家庭との情報交換を大切にし、生徒と共に考え悩みながら目標を定めていく進路指導を通して、明確な進路・職業意識を育成し、主体的な学習計画の作成を支援することにより、易きに流れず、粘り強く頑張ることの大切さを浸透させ、一人一人の進路目標の達成を図ります。

4 グローバル人材の育成

自分が生活している地域を土台にし、広く世界に目を向け、情報化・国際化に対応した情報処理やコミュニケーションの能力を養成しながら、よりよい社会の形成に積極的に貢献できる人間を育成します。

5 安全・安心な学校づくり

危機管理の徹底及び安全教育の充実を図るとともに、教育活動の積極的な情報発信により学校理解の促進と信頼確保に努めます。

(3) 教育課程の特徴

地域や生徒の実態等を踏まえて、自ら学ぶ意欲や学力の向上を図るとともに、生徒一人一人の進路目標が実現できるような教育課程を編成しています。1学年では基礎・基本を重視し、3年間の高校生活に適應できるような基礎学力の定着を図ります。2・3学年では、自分の進路希望に応じた科目を選択し、2024年度以降の大学入学共通テスト6教科8科目への対応はもちろん、多様な進路希望を見据えた選択科目を設置しています。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

・学校行事

対古川高校定期戦(膳紫定期戦)、弁論大会、築高祭、体育祭、芸術鑑賞会、築高検定、防災避難訓練、修学旅行 など

本校弁論大会校内代表者が、宮城県代表として全国総文祭弁論部門に出場するなど、レベルの高い行事が繰り広げられています。

・生徒会活動

生徒会執行部はもとより、全生徒が自分たちの活動の意義を理解し、自分たちで考えて実行できる生徒会の育成を目指して積極的に取り組んでおり、対面式や生徒総会ばかりでなく、日々の委員会活動も活発に行われています。

・部活動

運動部(12)、文化部(6)ともに熱心に活動しています。運動部では女子ホッケー部がインターハイ出場を果たしている他、弓道部、陸上競技部等が東北大会に出場している。

ます。文化部も各種大会や総合文化祭、築高祭に向けて意欲的に取り組んでいます。この他に、JRC(特設)や全校生徒が部員のボランティア部(特設)も、地域貢献活動などに積極的に参加しています。

・その他の活動

生徒による発案で立ち上げられた「人のためプロジェクト」により生まれた復興応援歌「明日の君へ」が築館高校内外で広く歌い継がれています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
国公立大学	18	4	10
国公立短大	1	1	0
私立大学	51	57	51
私立短大	10	12	15
専各学校	36	43	36
就職	35	20	33
その他	6	5	0
卒業生計	157	142	145

主な進路先(令和4年3月卒業生)、

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

宇都宮大、宮城教育大(3) 岩手大(2)、山形大(3) 福島大、秋田大、宮城大(5) 岩手県立大(1) 会津大(1)

<私立大学>

東北学院大(9)、宮城学院女子大(10)、東北福祉大(6)、石巻専修大、仙台大学(3)、東北文化学園大(3)、尚絅学院大(3)、東北工業大(2)、東北医科薬科大、仙台白百合大、東北芸工大、盛岡大、神奈川大、東農大、東海大、中央大、駒澤大、日本大、国士館大、東京工科大、他

<公立短大>

会津大短期大学部

<私立短大>

仙台青葉学院短大(6)、聖和学園短大(2)、宮城誠真短大、仙台赤門短期大学部 他

<専修各種学校>

JR 東京総合病院高等看護学園、東北労災専門学校、気仙沼市立病院付属看護専門学校、東北職業能力大学校(5)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(4)、他

<就職>

国家公務員一般職(検察庁)、税務職員、宮城県一般事務、登米市行政、栗原市行政、栗原市消防、海上自衛隊(航空)、栗駒高原森林組合(3)、新みやぎ農業協同組合(2)、他

3 入試情報

本校の求める生徒像及び選抜方法等の詳細については、「求める生徒像・選抜方法一覧」を御覧ください。

(1) 第一次募集について

イ 学科別の募集定員及び各選抜における選抜人数等

学科	募集定員	選抜人数等			
		共通選抜		特色選抜	
		割合	人数	割合	人数
普通科	160	80%	128	20%	32

ロ 選抜順序

＜普通科＞ 共通選抜 → 特色選抜

ハ 第2志望とすることができる学科・コースなし

ニ 共通選抜及び特色選抜について

共通選抜

学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。

相関図での学力検査点と調査書点の比重

＜普通科＞ 学力検査点：調査書点 = 5：5

特色選抜

学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
普通科	390点 ※国語・数学・社会・英語・理科の全学年の評定を2倍、音楽・美術・保健・技家の全学年の評定を4倍	500点 ※国語・数学・社会・英語・理科各100点	なし	890点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(2) 第二次募集について

次の検査の点数を基に、総合的に審査し、選抜する。

配点

学科	調査書	学力検査	面接・実技・作文	合計
普通科	225点 ※社会・理科・音楽・美術・保健・技家の全学年の評定を2倍	300点 ※国語・数学・英語各100点満点	なし	525点

(注) 倍率1倍については、記載を省略しています。

(3) 過去の入試実施状況について（参考）

過去3年間の学科コース別出願者数・合格者数（第二次募集は除く）

		R6	R5	R4
普通科	出願者数	164	173	152
	合格者数	161	161	151

(4) 令和6年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
令和6年7月30日	全学年	国・数・英
令和6年12月26日	全学年	国・数・英
令和7年3月26日	新2・3年	国・数・英

4 写真で見る学校生活

